

燃える母校愛で
法政大学と法学部の
さらなる発展を！

法政大学 法学部同窓会報

発行所 法政大学法学部同窓会
池上 貞純 (同窓会会長)
編集人 岸岡 正比古 (広報委員長)
事務局 〒101-0047
東京都千代田区内神田2丁目5番1号
大手町NSビル4階
同窓会法律事務所内
TEL 03-6206-4700
FAX 03-6206-4701
E-mail: jimukyoku@hosei-hogakubu-dosokai.jp

第47号 2026(令和8)年2月20日

卒業生の皆さんへ

法学部同窓会会長 池上 貞純



卒業生の皆さん、本日はご卒業、誠にめでとうございます。

法政大学法学部において研鑽を重ね、今日この晴れの日を迎えられた皆さんに、法学部同窓会を代表して心よりお祝い申し上げます。また、これまで皆さんを温かく支え続けてこられたご家族、ご友人、関係者の皆さまにも、深甚なる敬意と感謝を表します。

皆さんが社会へと踏み出す今、世界は歴史的な転換期のただ中にあります。生成AIをはじめとする急速な技術革新は、産業構造のみならず、働き方や意思決定の在り方そのものを大きく変えつつあります。膨大な情報

が瞬時に処理され、かつて専門家にしかできなかった業務が自動化される時代となりました。その一方で、「トランプ2.0」とも称される国際政治の揺らぎは、自由や民主主義、法の支配といった近代社会の基盤に改めて鋭い問いを投げかけています。国際秩序は流動化し、経済や安全保障の枠組みも再編が進み、私たちは不確実性の高い環境の中で選択を迫られています。

しかし、だからこそ法学を学んだ皆さんの力が強く求められているのです。法学とは単に条文や判例を記憶する学問ではありません。対立する利害や価値観をいかに調整するか、権力や技術をどのようにに統制するか、人間の尊厳と公正を守るためにどのような制度を設計すべきかを、粘り強く考え抜く営みです。そこ

には、事実を的確に把握し、多角的に検討し、筋道立てて結論を導く思考力が求められます。この「リーガルマインド」と言う論理的思考力や倫理観は、時代がどれほど変化しようとも決して色あせることはない羅針盤となります。むしろ意見の対立が激しい時代だからこそ、感情に流されず、理性と対話によって解決を目指す姿勢が求められ、その価値は一層高まります。

これから皆さんは、企業、官公庁、法曹界、国際機関、IT分野、スタートアップなど、多様な舞台へと羽ばたいていかれることでしょう。それぞれの現場で求められる能力や役割は異なりますが、共通しているのは、社会の信頼を支える存在であるという点です。どうか「法政大学法学部で学んだ自分」に誇りを持ち、変化に流されるのではなく、その意味を問い続けてください。多数の意見に囲まれてもお自

ら考え、必要であれば立ち止まり、より良い解を模索する勇氣を持っていただきたい。その姿勢こそが、皆さんを真に信頼される専門家、そして市民へと成長させるはずなのです。

私たち同窓会は、世代を超えた学びと支え合いの場として存在しています。本日からは皆さんは社会を担う新たな力であると同時に、同窓会のおかげがえのない仲間です。困難に直面したとき、志に迷いが生じたとき、あるいは後進を導く立場になったときには、ぜひこの同窓の絆を思い出し合ってください。互いに励まし合い、知恵を分かち合う関係が、皆さんの歩みを力強く支えてくれることでしょう。

激動の時代に船出する皆さんの前途が、挑戦と希望に満ち、実り豊かなものとなることを心より祈念申し上げます。本日は誠にめでとうございます。

法学部同窓会会員 大募集！

同窓会は旧友との再会の場にとどまらず、校友会とも連携することで、世代や業界を超えた人脈ネットワークを築ける貴重な機会です。生成AIの進展など社会環境が大きく変化する中、学外の信頼できるつながりは重要な資産となります。同窓会には、キャリア相談や転職支援、法律相談や起業・経営相談等にも応じられる経験豊富な卒業生も多数在籍しており、気軽に相談が可能です。また、4月からの寄付講座へのオンライン参加、7月の講演会、異業種会員の集まる懇談会、春夏の野球観戦、街歩き等に参加することができます。

皆さんは、法学部同窓会の有資格者です。年度会費2,000円（卒業後5年間、以降は4,000円）を右記QRコード又は法学部同窓会ホームページに記載の指定口座へ振込後、必要事項をメールで送信することで会員登録が完了します。



今年度の寄付講座実施 報告と来年度への展望

担当教員 武生 昌士(法学部教授)



2025年度の「法律学特講(法学部同窓会寄付講座)企業法務への案内」は、履修登録者数が184名となりました。昨年度の323名からは減少しましたが、一昨年度の150名は上回る結果でした。昨年度は受講者の授業中の私語が気になった旨をご報告致しましたが、今年度は、昨年度に比べれば学生の受講態度はかなり改善されたように見受けられました(私語を指摘する学生の声が多かったわけではありませんが)。ちょうど良い規模感の授業になったかと存じます。

内容面では、黒川直毅・経済産業省知的財産政策室室長補佐によるご講義・「任期付公務員と法改正プロセス等」を通じて、任期付公務員というものを始めて知った、また黒川先生のご経歴に大いに刺激を受け勇気をもったとの声や、近藤清之・法政大学監事のご講義・「学校法人の運営と大学職員」を通じて、大学の歴史の一端を改めて知ることができ興味深かった、大学職員という職種も進路として考えてみたい、といった声が学生から寄せられました。昨年度に引き続き、関幸子先生の「人口減少時代のまちづくり」と法律と仕事・小野寺素子先生の「地方自治体における政策法務の現状」も、学生の反響が大きかったご講義でした。この場をお借りして、ご講義をいただきましたすべての先生方に改めて心より御礼を申し上げます。

今年度より、池上会長から同窓会会員の皆様から、本寄付講座への積極的なご参加を呼び掛けていただきましたところ、複数の方がお誘い合わせしてお越し下さり、現役学生に交じって同窓の講義に耳を傾けていただいたという回数もございましたし、お一人でも参加いただいた方も複数おられました。誠にありがとうございました。他業種の現状と展望を聴くことのできる貴重な機会でもございますので、同窓会の皆様におかれましては、ぜひ積極的に足をお運びいただけましたら幸いです。

2025年度の法学部寄付講座について

- 第1回：4/7 武生昌士(本学法学部教授)：ガイダンス
- 第2回：4/14 長谷川亜希子(花王(株)執行役員法務部門統括) テーマ：企業法務入門
- 第3回：5/12 早川拓司(カゴメ(株)東京本社 経営企画本部 経営企画室 法務グループ 課長) テーマ：コーポレート・ガバナンス/内部統制
- 第4回：5/19 守田達也(双日(株)常務執行役員 法務・広報担当) テーマ：総合商社の法務とキャリアパス
- 第5回：5/26 佐々木毅尚(One Thought 合同会社 代表社員) テーマ：競争法講義～国際カルテルを中心に～
- 第6回：6/2 青木修(長谷川香料(株)法務部副部長兼法務課長) 法政法学部卒 テーマ：B2B ビジネスと企業法務
- 第7回：6/9 明司雅宏(サントリーホールディングス(株) リスクマネジメント本部 法務部長等) テーマ：法務の DESIGN ～企業法務の現在地～
- 第8回：6/16 黒川直毅(経済産業省 経済産業政策局 知的財産政策室 室長補佐(弁護士・弁理士)) 法政法学部卒 テーマ：任期付公務員と法改正プロセス(仮)
- 第9回：6/23 池谷文雄(元(独)住宅金融支援機構副理事長) 法政法学部卒 テーマ：政府系金融機関と公的住宅金融
- 第10回：6/30 蜂谷和弘(東洋不動産(株)法務部コンプライアンス・リスクマネジメント統括部副部長) 法政法学部卒 テーマ：不動産業界の法務対応
- 第11回：7/7 加藤宏隆(日本銀行仙台支店営業課長) 法政法学部卒 テーマ：法学部生が知っておきたい金融経済
- 第12回：7/14 小野寺素子(文京区教育推進部教育センター所長補佐) 法政法学部卒 テーマ：地方自治体における政策法務の現状
- 第13回：7/21 近藤清之(学校法人法政大学常勤監事) 法政法学部卒 テーマ：大学職員の仕事とは(仮)
- 第14回：7/23 関幸子((株)ローカルファースト研究所 社長) 法政法学部卒 テーマ：人口減少時代のまちづくり

会場 外濠校舎 S405教室

日時 月曜日2限 10時40分～12時20分

(参加手順)

- ①寄付講座受講希望者は、同窓会事務局にメールで申込みます。
個別講座、全講座別 対面・オンラインの別を連絡。
連絡先 jimukyoku@hosei-hogakubu-dosokai.jp
- ②事務局は、武生教授に対面・オンラインの別の参加者を連絡します。
- ③オンライン参加希望者には、予め配布されている受講用 URL をメールで返信します。
- ④受講当日は、10時40分になったら、受講用 URL をクリックして、参加してください。

高須順一氏講演記録 ——法政大学と共に歩んだ47年

2025年7月12日、法政大学において、同年3月から最高裁判所判事に就任した高須順一氏による講演「法政大学と共に歩んだ47年」が行われた。講演は、氏が法律家を志すに至った原点から現在、そして人生最後の夢に至るまでを静かに、しかし情熱をもって語る内容であった。

埼玉県春日部市で育った少年時代、文学や演劇、音楽に傾倒し、物書きを志した氏は、革命家志望を経て法律の道へと進む決意を固めたという。法政大学法学部入学後は、人生の師と仰ぐ下森定教授のゼミに所属し、「なぜそうなのか」を問いつける姿勢を学んだことが、その後の研究・実務の礎となった。

また、弁護士としての実務を叩き込まれた遠藤光男教授の下で、激務の中にこそ法律家の醍醐味



があることを体得したと述懐した。2004年のロースクール開講を契機に実務家教員となり、さらに民法債権法改正に深く関与した経験が、研究者・立法家としての新たな道を切り拓いたという。

講演の終盤では、ローマ法学派のプロクリアナとサビニアナを引き合いに出し、自身は後者の系譜に連なると語り、法と人生への深い洞察を示した。会場は、47年にわたる法政大学との歩みを温かく見守る拍手に包まれた。

高須順一氏の最高裁判事 ご就任を祝う会

2025年7月2日、法政大学薩埵ホールにおいて、「高須順一氏の最高裁判所判事就任を祝う会」が開催され、大学関係者、校友、同期、教え子、恩師のご家族ら260名が出席した。

開会にあたり、発起人代表の一人である法務研究科長・新堂明子氏が挨拶に立ち、高須氏が科長時代に、2017年に不適格とされた法科大学院を、10項目の課題を一つずつ改善し、2023年に適格判定へと導いた取り組みは、立教、青学等の法科大学院廃止が相次ぐ中、東京法学社を源流とする法政大学の法学部・法科大学院の看板を守り抜いた意義は大きいと語られた。

続いてダイアナ・コー総長をはじめ、校友会関係者から祝辞が述べられ、高須氏には名誉教授の称号が授与された。乾



杯後の歓談では、高須ゼミOB・OG会出身の弁護士等、多くの法曹関係者が恩師を囲み、思い出話に花を咲かせた。記念品として趣味にちなむ万年筆が贈られ、最後は校歌斉唱と謝辞、記念撮影をもって、温かく盛会のうちに幕を閉じた。



梅謙次郎博士 墓参記 理事 小野寺 素子

本年も、本学初代総理・梅謙次郎博士の命日にあたる8月25日に、東京都文京区の護国寺墓地に伺いました。

相変わらず猛暑日の炎天下ではありましたが、今回、法学部同窓会からは初参加となる5名を含め、池上会長・齋藤前事務局長を始めとする総勢9名が参加し、岡孝・元法学部教授ほか文学部・小林ふみ子教授、国際文化学部・高柳俊男教授といった毎年恒例のメンバーの皆様、そして梅家ご

親族様ともご一緒させていただきました。当日は、梅博士・令夫人の墓参に併せ、同墓地内にある富井政章博士の墓参をし、両博士の墓前で静かに手を合わせた後は、最寄りの中華料理店に場所を移して、ご参加の皆様方との懇親を深め

ました。現在、梅謙次郎博士に關しては、学部生が履修可能な『法政学の探求』の講義の中で取り上げられておりますが、昨年来、卒業生である我々も講義のレジュメを拝見したりオンラインでの聴講についてご配慮いただくなど、その功績を再認識する機会をいただいております。

ました。

元田直が設立した我が国最古の法律事務所である「法律学舎」、そして本学建学当初の名称であった「東京法学社」に倣って事務所名を「虎ノ門法学舎」に改めた、とのエピソードが紹介されると、今後の薩埵博士を偲ぶ機会についても提案されるなど、時を忘れて会話が弾み、話題が大いに盛り上がっております。



折しもこの3月に、高須順一弁護士が本学として3人目となる最高裁判事として任官されたところですが、故・遠藤光男元弁護士・最高裁判事から法律事務所を引き継いだ高須弁護士から、薩埵正邦博士ら本学建学の祖の志に深く敬意を表して、建学者の一人である

元田直が設立した我が国最古の法律事務所である「法律学舎」、そして本学建学当初の名称であった「東京法学社」に倣って事務所名を「虎ノ門法学舎」に改めた、とのエピソードが紹介されると、今後の薩埵博士を偲ぶ機会についても提案されるなど、時を忘れて会話が弾み、話題が大いに盛り上がっております。



本学建学の祖である梅博士の命日の墓参は、皆様方と大学に想いを寄せ、交流し、語り合うことの出来る本同窓会の恒例行事として、すっかり定着しております。来年も、より多くの同窓会会員の皆様のご参加をお待ちいたしております。

卒業生祝賀会

2025年3月24日午後5時30分より富士見グート3階「じゅじゅ」にて、4年生井上美玖さんの司会により、池上会長の挨拶で始まりました。次に細井法学部長の挨拶があり、会場には昨年に引き続き廣瀬総長もご出席いただき、有意義な会となりました。



卒業生祝賀会は2020(令和2)年にコロナ禍により2019年度の卒業式ともども中止せざるを得なくなっており、2024年3月に久しぶりの全面的な再開となり、今日に至っています。開催の体制も以前は法学部と同窓会が共催という形でしたが、再開にあたっては大学当局と意思疎通を行い、昨年同様、大学法学部と学生の全面的な協力により、学生ボ



ランティアによる司会進行、記念品の配布、抽選カードの配布と抽選会、お祝いの手書きカードを飾ったホワイトボードが展示されるなど、学生主体の手作り感いっぱいの会となりました。新しい体制での卒業祝賀会もよ

うやく軌道に乗ってきた感じがします。卒業生を祝う主体は在校生であり、同窓会はそれを応援する立場でいたいものです。続いて下西副会長の発声で乾杯となり、歓談にうつりました。和やかな会話が交わされる中、卒業生はそこで学位記を胸に記念写真を撮るなど、学生生活のフィナーレを飾るひと時を過ごしていました。

豪華景品があたる抽選会で盛り上がる中、応援団のパフォーマンスがありました。ここ数シーズンは応援団とチアリーダーの練習成果を発揮する最高の活躍の場であるはずの大学野球が中止あるいは観客無しという状態でしたから、本来こうやって学生と共に歌って応援するのは応援団として

も力が入ると思います。校歌斉唱にて盛りあがったのち、予定時刻となり、今回で12年間の任を降りる齊藤事務局長により閉会の辞があり、盛会のうちに終了しました。

創部111年「新生」野球部に期待！
企画委員長 梶尾 信禎

昨年 創部110周年を迎えた野球部。リーグ優勝46回(早稲田49回に次ぐ)という輝かしい実績を残していますが、2020年春を最後に優勝から遠ざかっています。

そんな中、今春の新入部員は粒ぞろいで有能な選手が多いとの事。また、今春から指名打者(DH)制が導入される為、強打者が揃っている我が母校は大島監督の采配がとても楽しみです。私が現役時代所属していた応援団は昨年創部100周年を迎えました。後輩たちは野球部の勝利の為に日々精進を重ねております。私の大学時代の同期で法友野球倶楽部会長の小早川毅彦氏は、野球部の卒業生を束ね一致団結して現役野球部をサポートされています。「優勝祝賀会を開催する準備はいつでも出来ている」と力強く語っています。

部員は粒ぞろいで有能な選手が多いとの事。また、今春から指名打者(DH)制が導入される為、強打者が揃っている我が母校は大島監督の采配がとても楽しみです。私が現役時代所属していた応援団は昨年創部100周年を迎えました。後輩たちは野球部の勝利の為に日々精進を重ねております。私の大学時代の同期で法友野球倶楽部会長の小早川毅彦氏は、野球部の卒業生を束ね一致団結して現役野球部をサポートされています。「優勝祝賀会を開催する準備はいつでも出来ている」と力強く語っています。

我々は法学部同窓会の伝統行事「神宮球場野球観戦の集い」で野球部にエールを送っており、未参加の会員の方も、6年ぶりの優勝の瞬間に立ち会い、美酒を酌み交わそうではありませんか！多くの皆さまの参加を心よりお待ちしております。

令和7年度会費納入のお願い
令和8年1月8日現在、一昨年259名おられた会費の納入者が今年度は117名しか確認できておりません。また、今後の会費の納入方法につきましては、別添のお願い文書のとおり、次年度分を当年度内に納入をお願いすることとなりました。令和7年度の会費をまだ納入されていない会員におかれましては、今回は2年分を納入いただきますようお願いいたします。

新理事紹介



昨年、理事に就任いたしました大澤 一雅(おさわ かずまさ)と申します。法律学科を1982年



このたび法学部同窓会理事を拝命いたしました納塚 大(のうづか ひろし)、平成10年政治学科卒)です。法学部で学んだ論点整理と「筋を通す」姿勢を土台に、印刷機材商社で法人営業・契約交渉を経験後、中小企業診断士として独立しました。現在は中小企業の営業力強化・業務改善を支援し、取適法(改正下請法)や個人情報など法務と経営の接点にも向き合っています。

普通 8558615
法政大学法学部同窓会
(2) ゆうちょう銀行 ○
一 九支店
当座 121744 法
政大学「法学部」同窓会

中央支店
普通 8558615
法政大学法学部同窓会
(2) ゆうちょう銀行 ○
一 九支店
当座 121744 法
政大学「法学部」同窓会

昨年、理事に就任いたしました大澤 一雅(おさわ かずまさ)と申します。法律学科を1982年(昭和57年)卒業後、地方公共団体である渋谷区で約38年間、地方行政に従事、現在100年に一度といわれる再開発が進む渋谷駅周辺のまちづくりに関わらせていただきました。その後、渋谷区の第三セクターである(一社)渋谷未来デザイン、(株)渋谷サービズ公社を経て、現在は渋谷区の中小企業に福利厚生事業を提供する(公財)渋谷区勤労者福祉公社で理事長を務めております。

微力ながら精一杯務めさせていただきますので、よろしくお願ひ申し上げます。

生成AIも活用し、調査・資料作成の効率化を推進中です。理事として寄付講座の充実、同窓生の交流、若手・現役学生への情報発信に尽力いたします。よろしくお願ひいたします。

令和6年度決算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

一般会計

1 収入の部		(A)	(B)	単位:円	
科目	6年度 予算額	6年度 決算額	増減 (B-A)		備考 (予算/決算)
会費収入	1 年会費	1,000,000	1,014,000	14,000	250名/259名
	2 過(翌)年度年会費	0	28,000	28,000	0名/7名
	3 終身会費	80,000	80,000	0	2名/1名
	4 懇親会費	480,000	352,000	-128,000	60名/44名
	小計	1,560,000	1,474,000	-86,000	
その他の収入	1 広告	200,000	160,000	-40,000	会報45号・46号
	2 寄付金	500,000	395,000	-105,000	
	3 受取利息	16	787	771	定期・普通
	4 雑収入	250,000	214,220	-35,780	校友会事務手数料・総会祝金
	小計	950,016	770,007	-180,009	
当期収入合計	2,510,016	2,244,007	-266,009		
繰越金	1 前期繰越金	2,896,194	2,896,194	0	
収入合計	5,406,210	5,140,201	-266,009		

2 支出の部		(A)	(B)	単位:円	
科目	6年度 予算額	6年度 実績額	増減 (B-A)		備考
活動費	1 会報作成・印刷費	300,000	95,040	-204,960	会報46号
	2 会報発送費	800,000	721,820	-78,180	会報45,46号
	3 総会・懇親会費	500,000	908,190	408,190	総会費用、お知らせ、発送費用
	4 卒業生祝賀会費用	550,000	550,000	0	法学部のみ
	5 会議費	300,000	222,153	-77,847	理事会会議室使用料
	6 HP 関係	50,000	11,000	-39,000	サーバー・ドメインレンタル料
	7 通信費	110,000	88,860	-21,140	
	8 消耗品費	5,000	7,015	2,015	
	9 事務用品費	50,000	63,030	13,030	
	10 その他印刷費	5,000	0	-5,000	
	11 交通費	5,000	6,200	1,200	
	12 雑費	10,000	4,175	-5,825	振込手数料
	13 総務委員会事業費	5,000	0	-5,000	
	14 企画委員会事業費	40,000	0	-40,000	
	15 組織委員会事業費	100,000	0	-100,000	
	16 広報委員会事業費	60,000	0	-60,000	
	17 青年部委員会事業費	5,000	0	-5,000	
	18 渉外費	100,000	5,000	-95,000	協議会年会費
	19 予備費	80,000	0	-80,000	
	20 寄付講座座談会	90,000	73,710	-16,290	
21 旅費補助金	60,000	0	-60,000	遠方理事向け	
小計	3,225,000	2,756,193	-468,807		
特別積立金	1 終身会費基金	160,000	0	-160,000	今年度積立なし
	2 特定事業基金	0	0	0	
	3 寄付講座会計	900,000	400,000	-500,000	
小計	1,060,000	400,000	-660,000		
当期支出合計	4,285,000	3,156,193	-1,128,807		
繰越金	1 次期繰越金	1,121,210	1,984,008	862,798	
支出合計	5,406,210	5,140,201	-266,009		

特別会計

1 終身会費基金 みずほ銀行 6404921

収入の部		(A)	(B)	単位:円
科目	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	増減(B-A)	
収入	1 前期繰越金	445,650	445,650	0
	2 一般会計より	160,000	0	-160,000
	3 利息	10	7	-3
小計	605,660	445,657	-160,003	

支出の部		(A)	(B)	単位:円
科目	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	増減(B-A)	
活動費	1 特別事業	0	0	0
	2 一般会計へ	0	0	0
小計	0	0	0	
次期繰越金	605,660	445,657	-160,003	

2 特定事業基金 ゆうちょ銀行

収入の部		(A)	(B)	単位:円
科目	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	増減(B-A)	
収入	1 前期繰越金	950,883	950,883	0
	2 一般会計より	0	0	0
	3 利息	5	133	128
小計	950,888	951,016	128	

支出の部		(A)	(B)	単位:円
科目	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	増減(B-A)	
活動費	1 修学支援事業	0	0	0
	2	0	0	0
	3	0	0	0
	4 その他	0	0	0
小計	0	0	0	
次期繰越金	950,888	951,016	128	

3 寄付講座 会計 三菱UFJ銀行

収入の部		(A)	(B)	単位:円
科目	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	増減(B-A)	
収入	1 前期繰越金	613,826	613,826	0
	2 寄付金	500,000	0	-500,000
	3 一般会計より	400,000	400,000	0
	4 利息	9	288	279
小計	1,513,835	1,014,114	-499,721	

支出の部		(A)	(B)	単位:円
科目	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	増減(B-A)	
活動費	1 講師謝礼	275,000	400,000	125,000
	2 大学経費	125,000	0	-125,000
小計	400,000	400,000	0	
次期繰越金	1,113,835	614,114	-499,721	

特別会計残高(繰越金) 2,670,383 2,010,787 -659,596

財産目録(令和7年3月31日現在) (単位円)

I 一般会計

1 預貯金

番号	金融機関・支店名等	記号	口座番号等	種別	残高	備考
1	みずほ銀行東京中央支店		8558615	普通預金	908,599	
2	ゆうちょ銀行振替口座		00130-8-121744	普通預金	551,271	
3	みずほ銀行東京中央支店		8558615	定期預金	500,866	
預金総額					1,960,736	

2 現金

番号	現金①	現金②	管理・保管先	残高	備考
1			財務室	17,234	
2			事務局	6,038	
現金総額				23,272	
一般会計預金・現金総合計				1,984,008	

4 負債 なし

II 特別会計

1 終身会費基金

番号	金融機関・支店名等	記号	口座番号等	種別	残高	備考
1	みずほ銀行東京中央支店		6404921	定期預金	445,657	
預金総額					445,657	

2 特定事業基金

番号	金融機関・支店名等	記号	口座番号等	種別	残高	備考
1	ゆうちょ銀行		10120-54569161	普通預金 定額貯金	951,016 0	
預金総額					950,883	

3 寄付講座

番号	金融機関・支店名等	記号	口座番号等	種別	残高	備考
1	三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店		370116	普通預金	614,114	
預金総額					614,114	
特別会計預金総合計					2,010,654	

2026年度 法学部同窓会活動方針

- 今年で10周年を迎える寄附講座等「学生支援型教育活動」を主軸行事として継続しつつ、「卒業生支援型教育活動」を追加していく。
- このための活動経費を捻出するため、同窓会から会員への連絡手段は、原則、無料の電子メール化を活用する。
 - 同窓会からの連絡・情宣・会員間コミュニケーション手段については、電子メールを活用する。既に、民間企業・大学等では一般化しており、従来の有料の郵便を極力なくすため、会員にメールアドレスの提出等の協力を求める。
 - イベント情報は、これまで年2～3回の会報で参加者募集をかけてきたが、これを全てメールに切り替え、内容の詳細を固めた上で、直前に一斉メールで参加者募集をかける。メール化により、会員間の連絡調整の迅速化を図る。
なお、校友会ホームページ上の「法学部同窓会ホームページ」を開始したので、最新のイベント情報等を随時掲載替えし情宣する。
- 法学部同窓会ホームページ <https://www.hoseinet.or.jp/partner/hougakubu/>
法学部同窓会活動記録写真 Facebook に加入が必要です（無料）。
<https://facebook.com/hougakubudosokai> 視聴し検索してください。
- 今後、同窓会活動に卒業生が「参加する価値がある」「継続的に関わりたくなる」仕組み作りを目指して、講演会、相談会等、各種イベントを企画・検討する。
- 同窓会組織については、電子メール・SNS等を活用できる若手・中堅会員を登用し、今年度中に理事は担当を持つ実働チームを作り、現在、副会長等1人にかかっている負担の軽減を図る。
法学部同窓会事務局メールアドレス：jimukyoku@hosei-hogakubu-dosokai.jp
- 年度会費の徴収体制の変更を行う。従来、総会前に年度会費の振込をお願いしていたが、これを前年度末（3月末）までに納付してもらい、4月からの寄附講座にも参加しやすくする。

以 上

○ 2026年のイベント・スケジュール

- 1、寄附講座 最新情報は、前月中に法学部同窓会ホームページに掲載予定
日時：前期授業4月第2週の月曜日2限（10時40分から12時20分）～
教室：外濠校舎 大教室
(卒業生等の寄附講座参加手順)
 - ① 卒業生は、参加希望講義を授業の1週間前までに法学部同窓会事務局へ連絡。
法学部同窓会事務局メールアドレス：jimukyoku@hosei-hogakubu-dosokai.jp
法学部同窓会ホームページ <https://www.hoseinet.or.jp/partner/hougakubu/>
 - ② 法学部同窓会事務局では、オンライン参加希望者には受講用URLを返信し、対面参加者には登録済みの返信。武生先生には参加者の氏名・人数等を連絡。
- 2、法学部教授会との懇談会 今年には法学部長が交代するため前期中に開催を検討。
昨年、10月27日（月）、18時30分～実施。
- 3、総会・講演会・懇談会 詳細は法学部同窓会ホームページに5月末までに掲載
日時：7月4日（土）、11時～ 総会、12時～ 講演会
13時～15時 懇談会
場所：ゲート棟の教室又はゲート棟教室、講演会：ゲート棟の教室
懇談会：学生食堂けやき（予定）
- 4、学祖 梅謙次郎の墓参
日時：毎年、梅謙次郎の命日8月25日に護国寺本堂前に16時30分集合。
墓参終了後有志による懇談会を実施。
場所：文京区 護国寺
- 5、寄附講座講師慰労会
昨年は、日時：11月27日（木）、場所：アルカディア中華料理翠で実施。
- 6、街歩きイベント 一昨年に谷根千文学散歩を初実施。昨年は中止。
- 7、法学部卒業生祝賀会 大学と学生ボランティアによる企画実施。
費用は法学部同窓会、後援会、大学で負担。
日時：3月24日（火）（毎年日付特定）
場所：ゲート棟3階櫓（けやき）



昭和57年3月法学部法律学科卒業 岸岡 正比古 法政大学法学部同窓会 副会長	平成3年3月卒業 小野寺 素子 法政大学法学部同窓会 副会長	平成2年3月卒業 蜂谷 和弘 法政大学法学部同窓会 副会長	昭和58年3月卒業 藤田 明義 法政大学法学部同窓会 副会長	昭和63年3月卒業 事務局 E-mail: jimukyoku@hosei-hogakubu-dosokai.jp 弁護士 中込 一洋 法政大学法学部同窓会 事務局長 法政法曹会事務局長	昭和57年3月法学部法律学科卒業 E-mail: ikigami0108@yahoo.co.jp 池上 貞純 法政大学法学部同窓会 会長 法政大学校友会理事 〒113-0031 東京都文京区根津2-1-35-2 電話 080-3088-6600
---	---	--	---	--	---

昭和62年3月卒業 植松 伸一郎 法政大学法学部同窓会 理事	1982年3月卒業 大澤 一雅 法政大学法学部同窓会 理事	1960年3月卒業 神戸市垂水区神陵台三の二の一八〇三 電話 〇七八七八三一二三三六 佐藤 忠篤 法政大学法学部同窓会 総務委員会	昭和44年3月卒業 〒578-0981 大阪府東大阪市島之内2丁目4番16号 電話 072-966-3565 下西 孝 法政大学法学部同窓会 理事	昭和52年3月法学部法律学科卒業 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-7-3 平河町平成ビル402号室 齊藤友嘉法律事務所 電話 03(6271)0085 FAX 03(6271)0089 弁護士 齊藤 友嘉 法政大学法学部同窓会 監事	昭和50年3月卒業 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-15 市ヶ谷法曹ビル809 大塚孝子法律事務所 電話 03-3262-7141 弁護士 大塚 孝子 法学部同窓会財務室長 法政大学監事
---	--	--	--	---	--

昭和44年3月卒業 〒578-0981 大阪府東大阪市島之内2丁目4番16号 電話 072-966-6131 下西 孝 代表取締役会長 下西技研工業株式会社	昭和53年3月卒業 〒104-0041 東京都中央区新富1丁目4番6号 電話 03-3553-5228 石川 公也 理事長 社会福祉法人シルヴァーウィング	平成10年3月卒業 東京都大田区西馬込二丁目六番二十四号 電話 090-6438-1179 E-mail: hmizuka@gmail.com 納塚 大 代表取締役 のうつか経営コンサルティング株式会社	1980年3月卒業 東京都千代田区神田小川町3-8 神田駿河台ビル4階 E-mail: info@local-first.jp 地方創生に関してお気軽にご相談ください 関 幸子 代表取締役 株式会社ローカルファースト研究所	1972年3月社会学部卒業 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 法政大学九段校舎4階 電話 03-3264-1831 竹中 宣雄 一般社団法人 法政大学校友会会長 法政大学評議員会議長	 ボアソナード像 (最高裁判所蔵)
--	---	--	---	---	--